

# 誠実

誠実⇔心にあつぐ生きる＝言行一致

よく考え 助け合って やりぬく

2016.05.31 No.10

北陵中学校生徒指導通信  
学校電話 0572-27-6068

## さあ、先輩たちも研修だっ！(先輩としてのPRIDEを継せろ！)



1年生の乗鞍研修が終了し、間もなく一週間が経とうとしています。昨日は、学級委員長である伴野くんが、研修での成果と課題を発表してくれました。発表では、『オリエンテーリングや夜の体育祭では仲間と協力し、そして助け合う姿が多くあって…』とか『班別行動では、時間を意識して行動する班が多くあり、事前のキャンペーンで取り組んだことを生かすことができました。』とありました。また、「まだ完ぺきとは言えません」の言葉の後に、課題として「私語が多い」「切り替えが遅い」ことを挙げ、これからの学校生活で克服していくことを宣言しました。これからの1年生に期待ができます。

北陵中学校が全校として事前で取り組んだこと。それは、スタートダッシュキャンペーンであり、『時間を意識し、守る』ことでした。1年生は、残念ながら、あと一步で守りきることはできませんでした。班別研修では、たった1つのグループかもしれませんが、10分遅れたと報告がありました。

明日から3年生が東京研修へ、明後日からは2年生が日間賀島研修へと行きます。“たった”10分と表現しましたが、その“たった”で全てが変わり

ます。

**みんなとのつながりを大事にするのであれば、なにがなんでも時間を守り切りなさい。活動が制限されるところではなく、時間を守る行為そのものが、仲間を大事にするということだからです。仲間を大事にするものは、仲間から大事にされます。それぐらい大事なことです。**同じように、ルールや約束を守ることも同様のことが言えます。

研修にやり直しはありません。失敗を取り返すことができないということです。“楽しかった”だけではなく、“みんなでできた”を1つでも多く創ることが、心に残す研修となります。そして、できた事実として「時間厳守」であることが、北陵中生としてまずは優先されることです。“たった”や“ちょっと”、“つい”という自分勝手な行為で全てを失うことがないように。

1年生は「時間を守りきる」ことは、あと一步でした。2年生、3年生はプライドをもって、今の学校生活同様、互いに声を掛け、声に応じて取り組んだことを、研修で発揮し、やりきるものにして下さい。期待しています。

### 【電話相談を利用してみませんか？（電話相談窓口の紹介：別紙）】

新しい仲間関係の中で、“なりたい自分”を目指して、たくさんの“できた”事実と固まってきた“学校生活の土台”だと思えます。1年生は宿泊研修を終えて、ほっと一息というところでしょうか？

北陵中学校は、担任の先生や主任の先生はもちろん、小林ほほえみ相談員や倉地スクール相談員、森久スクールカウンセラーの先生方がいらっしやり、いろいろな方に相談ができます。また、本日配布した青い紙には、電話で相談できる窓口を紹介してあります。一人で解決も大事ですが、相談することで解決することも大事です。いつも笑顔あふれる自分に！一生懸命で誠実なあなたをいつも応援する北陵中です。

